

2025 年度民間奨学金神戸大学推薦枠（A区分）申請要項

民間奨学財団（以下財団という）奨学金のうち大学へ推薦依頼がある奨学金は、「神戸大学推薦枠申請願書（A区分）」を大学で取りまとめて選考の上で、推薦します。

申請資格

【学業成績基準】

- ・学部1年生 : 高校における調査書の評定平均値が **3.5 以上**
- ・学部2年生以上 : 本学における累計 GPA が同学部同学年内で **上位 2 分の 1 以上**
- ・編入学生・大学院生 : 成績基準について満たしているものとみなす

【選考基準】

- ・世帯年収（税込み額）が「1,000万円未満」であること（生計維持者、本人の総合計）
- ・生計維持者の資産額合計が「5,000万円未満」であること（生計維持者数にかかわらず）
- ・学業成績基準及び財団の応募資格を満たす者のうち家計困窮度がより高い学生を優先して財団に推薦する
- ・大学から推薦できるのは、1人1財団
- ・JASSO 給付奨学金受給中（予約・在学採用予定者含む）以外の者を優先して推薦する

【その他選考対象外となる基準】

- ・神戸大学基金、民間奨学金受給中の者（2025年3月末時点で受給終了の場合は除く）
- ・日本学術振興会 特別研究員に採用されている者（予定を含む）
- ・「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業 次世代 AI 人材育成プログラム（BOOST）」の支援を受けている者（予定を含む）
- ・留年している者（休学による留年を含む）、修業年限を超過して在学する者（予定を含む）
- ・虚偽記載、又は過去に提出物の未提出、財団行事の無断欠席等により奨学金を停止又は廃止された者

申請方法

① 申請願書記入後、下記の申請願書フォームを入力してください。

（※令和7年4月1日現在の情報を入力してください）

https://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-shien/Akubun_form.html

② 入力完了後、下記の書類をレターパックライト（郵送）にてご提出ください。

(1) 学生本人及び生計維持者（原則父母）の2024年度（2023年分）（非）課税証明書の**原本**
（※課税が無くても、学生本人の課税証明書も必要です。）

(2) 神戸大学推薦枠 申請願書（A区分）

(3) 神戸大学推薦枠 確認書（A区分）

※「ひとり親家庭」の方で「ひとり親控除」を受けられていない方は「戸籍謄本」の提出も必要になります。

2025年度 一括申請期限

在学生：令和7年3月10日（月）厳守 **新入生：令和7年4月7日（月）厳守**



- ・申請期限後の受付はできません。各財団から追加募集等がある場合は、HPにて追加募集を案内します。
- ・入学前の申請も可能です。
- ・予約採用等で締切日を別途指定している財団については、その指示に従ってください。

大学選考結果について

大学選考の結果、本学から推薦する場合、**学籍番号のメールアドレス宛**に連絡します。メール送信日時**48時間以内**に連絡がない場合は辞退したものとみなし、次点の学生を推薦します。

推薦期限の近い財団へ推薦する学生から順次、概ね5月末頃までに連絡します。

各財団の定める推薦基準や応募資格を基に、大学にて推薦者を選出しますので、希望財団を選ぶことはできません。また、**推薦しない学生への連絡はありませんので、ご了承ください。**

なお、財団でも審査がありますので、大学から推薦されても必ず採用になるわけではありません。



- ・日本学生支援機構給付奨学金、他財団奨学金との併給を不可としている財団もあります。
- ・A区分にて採用された財団の辞退は認めません。特に、別の財団への申請・採用を理由としてA区分の財団を辞退することは認めません。
- ・民間奨学金関係の連絡は大学から電話、メールで行いますので、大学からの連絡には速やかに対応してください。学籍番号のメールアドレスを使えるように設定し、下記アドレスを登録してください。

提出・問合せ先

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1丁目2-1

(鶴甲第一キャンパスB棟1階 学生センター内)

メールアドレス：stdnt-shogakushien【at】office.kobe-u.ac.jp



年収金額（総支給額）、市区町村民税所得割額の記入方法について

市役所等で令和6(2024)年度課税(非課税)証明書(内容は令和5(2023)年分)の発行を受け、**年収金額（総支給額）**と**市区町村民税所得割額**を確認し、それぞれ願書の該当欄に記入してください。

※下記見本は課税証明書の様式例ですので、市区町村によって様式や記入箇所等が異なる場合があります。

| ××年度 | | 市民税・県民税課税証明書 | |
|---------|-----------|--------------|--|
| 住所 | 〇〇市〇丁目〇-〇 | | |
| 氏名 | 〇〇 〇〇 | | |
| 賦課期日の住所 | 〇〇市〇丁目〇-〇 | | |

| ××年度 | | 所得の内訳 | | 課税標準額 | |
|----------|----------|---------|------|---------|------|
| (給与収入) | ×××円 | 医療費控除 | ×××円 | 総所得金額 | ×××円 |
| 給与所得 | ×××円 | 社会保険料控除 | ×××円 | 株式等譲渡所得 | ×××円 |
| (公的年金収入) | ×××円 | 所得控除の内訳 | | | |
| 雑所得 | ×××円 | 所得 | | | |
| 不動産所得 | ×××円 | 除 | | | |
| 株式等譲渡所得 | ×××円 | の内 | | | |
| 合計所得金額 | ×××円 | 訳 | | | |
| | **以下余白** | | | | |

| ××年度 | | 所得の内訳 | | 課税標準額 | |
|-------|--|----------|------|---------|------|
| 所得の内訳 | | 所得控除の内訳 | | 課税標準額 | |
| | | 医療費控除 | ×××円 | 総所得金額 | ×××円 |
| | | 社会保険料控除 | ×××円 | 株式等譲渡所得 | ×××円 |
| | | 生命保険料控除 | ×××円 | | |
| | | 扶養控除 | ×××円 | | |
| | | 基礎控除 | ×××円 | | |
| | | 所得控除計 | ×××円 | | |
| | | **以下余白** | | | |

| ××年度 | | 所得の内訳 | | 課税標準額 | |
|-------|--|----------|------|---------|------|
| 所得の内訳 | | 所得控除の内訳 | | 課税標準額 | |
| | | 医療費控除 | ×××円 | 総所得金額 | ×××円 |
| | | 社会保険料控除 | ×××円 | 株式等譲渡所得 | ×××円 |
| | | 生命保険料控除 | ×××円 | | |
| | | 扶養控除 | ×××円 | | |
| | | 基礎控除 | ×××円 | | |
| | | 所得控除計 | ×××円 | | |
| | | **以下余白** | | | |

| 控記 | | 扶養人数 | | | | 障害 | | | 本人 | | | | |
|----|----|------|-------|---------|-----|------|-----|-------|------|--|--|--|--|
| 老人 | 老人 | 同居 | 16歳未満 | 特別(内同居) | その他 | 特別障害 | その他 | 寡婦(夫) | 勤労学生 | | | | |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | | | | |

年収金額（総支給額）

・「給与収入（いわゆる額面額）」（青枠）を記入。

※市区町村によっては、「給与支払金額」等、別の文言で表記されていることがあります。

市区町村民税所得割額

市区町村民税所得割額（赤枠）を**市民税所得割額**に記入。

※調整控除以外の税額控除（**住宅借入金等特別控除**、**寄付金特別控除（ふるさと納税控除）**）の対象の方は、市民税所得割額と調整控除以外の税額控除額を合算した金額を記入してください。